

シェアリング型マイクロモビリティ 地域活性化アイデアコンテスト 募集要項(案)

1. 開催趣旨

津市では、交通結節点である津駅東口周辺への交通ターミナル(バスタプロジェクト)導入を見据え、津駅を中心に公共交通を補完する二次的交通手段となるシェアサイクルを導入し、津駅周辺の移動円滑化と回遊性向上による地域活性化を目指しています。

本コンテストは、津市地域におけるシェアリング型マイクロモビリティの普及促進や新たなモビリティの定着による地域課題の解決やにぎわい創出・地域活性化につながるアイデアを募集するものです。

次世代を担う皆さんの自由な発想を、地域の課題解決に活かしていくことを目的としています。津市のくらしがより便利に、楽しくなるアイデアをお待ちしています。

2. 募集テーマ

「シェアサイクルの利用促進・普及啓発」「津駅周辺交通ターミナル(バスタ)整備に係るモビリティの活用」「まちのにぎわい創出につながる新たなモビリティの定着」につながるアイデア

【アイデア例】

○みんなが集まる楽しい場所に！

津駅のまわりが、もっとワクワクして、たくさんの人が遊びに来たくなるようなアイデア。

○津駅の新しいバス乗り場「バスタ」をもっと便利に！

新しくなるバス乗り場と、シェアモビリティを組み合わせる、未来のアイデア。

○お出かけをスイスイ快適に！

電車やバス、シェアモビリティを上手に乗り継いで、学校・仕事・観光にサッと行けるような仕組み。

○みんなが気持ちよく使うためのルール！

シェアモビリティを使う人が、マナーを守って安全に乗れるようになる「おもしろい工夫」。

○「もしも」の時にも役立つモビリティ！

地震などの災害が起きたとき、みんなを助ける道具として使うアイデア。

3. 応募資格

- ・対象：高校・大学に在籍する方(年齢不問)または25歳以下の方
- ・形態：個人またはグループのいずれでも応募可能
- ・条件：2次審査(プレゼンテーション)および表彰式に参加できること

4. 審査基準

- ・新規性：従来にはない新しい切り口がある提案となっているか
- ・実現性：アイデアに実現可能性が認められる提案となっているか
- ・有用性：マイクロモビリティの普及促進・定着につながる効果的な提案となっているか
津駅の賑わい創出につながる効果的な提案となっているか
- ・持続性：コストに見合う効果が得らる、また、持続可能な仕組みの提案となっているか

5. 表彰・副賞

優秀なアイデアには以下の副賞が授与されるほか、津市(行政)、三重大学(大学)、東邦ガス(地域インフラ)、Luup(モビリティサービス)の4者が連携し、実証実験や社会実装に向けた検討を進めます。また、津駅のにぎわい創出に資する効果的なアイデアについては、「津駅周辺道路空間再編検討委員会」へ、報告・提案します。

表彰	対象数	副賞
最優秀賞	1組	商品券10万円
優秀賞	1組	商品券5万円
佳作	3組	商品券3万円
東邦ガス賞	1組	クールサーモン200g×4セット
LUUP賞	1組	特別クーポン

6. 審査プロセス

- ・1次審査：提出された書類をもとに選考を行い、2次審査への進出者を決定します。
- ・2次審査：プレゼンテーションを行っていただき(10分以内)、受賞者を決定します。
※審査員は津市、三重大学、東邦ガス、Luup等で構成されます。

7. スケジュール

時期	内容
5月30日	アイデア募集開始
8月31日	募集締切
10月上旬	1次審査結果の連絡
11月下旬	2次審査資料の提出締切
12月19日	2次審査(プレゼン発表)、表彰式 ※会場:三重大学 環境・情報科学館

8. 応募方法・提出物

- ・エントリー：グーグルフォームに応募者情報をご登録ください。
受付時に「応募フォーマット」をメールにてお送りします。
- ・1次審査：「応募フォーマット」にアイデアを記入し、グーグルフォームから提出してください。
- ・2次審査：自由様式のプレゼンテーション資料を作成し、グーグルフォームから提出してください。

【留意事項】

- ・応募内容の公表に同意いただく必要があります。
- ・他のコンテストやイベント、プロジェクト等で提出または発表したアイデアは応募できません。
- ・2次審査を通過した応募作品については、ホームページにて掲載予定です。

9. 実施体制

- ・共催：津市、三重大学、東邦ガス株式会社、株式会社Luup
- ・後援：津商工会議所、エリアプラットフォーム「大門・丸之内 未来のまちづくり」等

10. 問い合わせ先

- ・東邦ガス株式会社サステナビリティ推進部地域共生推進グループ
メールアドレス：coexistence@tohogas.co.jp

以上